

2

ダストケースを水洗いする

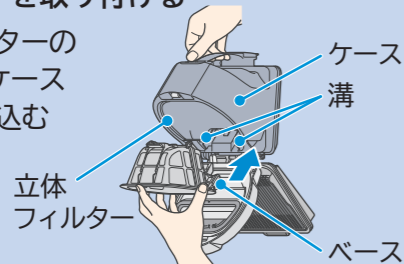
- クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを水で流してください。
- 取り外してお手入れすることもできます。



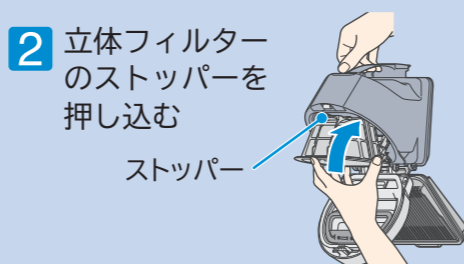
3

立体フィルターを取り付ける

1 立体フィルターのベースをケースの溝に差し込む



2 立体フィルターのストッパーを押し込む

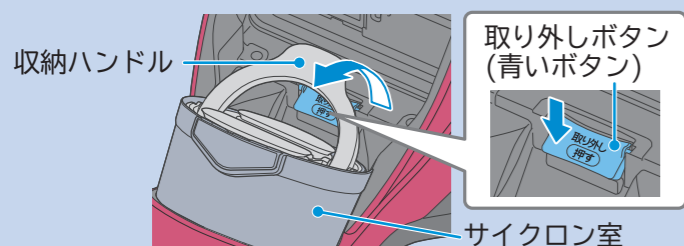


2 「サイクロン室」を水洗いする

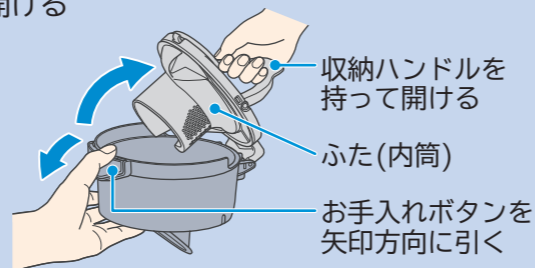
1

サイクロン室を取り外す

1 取り外しボタン(青いボタン)を押して収納ハンドルを立ち上げる

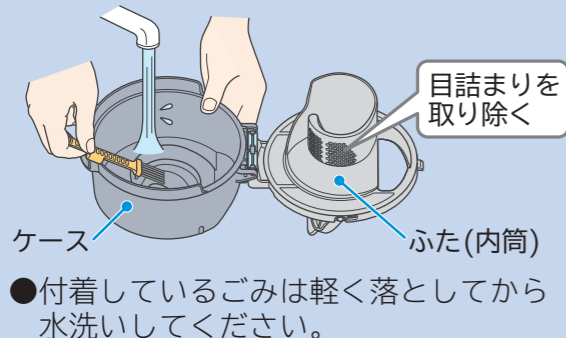


2 サイクロン室を取り外し、ふた(内筒)を開ける



2

サイクロン室を水洗いする



取り外してお手入れする場合(ふたの取り外しかた)

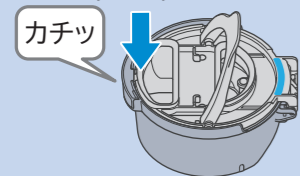
1 90°開く 2 矢印方向に取り外す

●お手入れ後は、取り外しかたの逆の手順で取り付けてください。

3

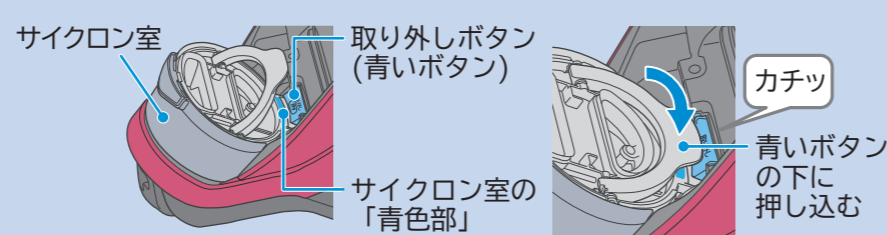
サイクロン室を本体に取り付ける

1 よく乾かしてから、ふた(内筒)を閉める



●「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

2 サイクロン室の「青色部」と本体の取り外しボタン(青いボタン)を合わせ、収納ハンドルを押し込む



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、「取扱説明書」の「故障かなと思ったら」をもう一度ご確認ください。

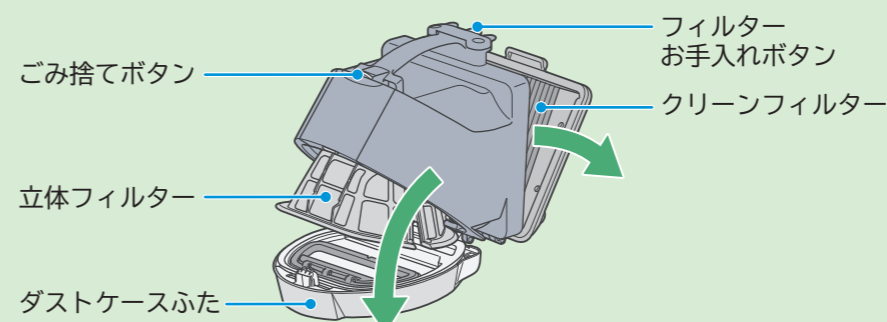
日立電気掃除機 CV-SU7000・SU5000・SU3000シリーズ カンタンお手入れガイド

詳しくは「取扱説明書」
をご覧ください。

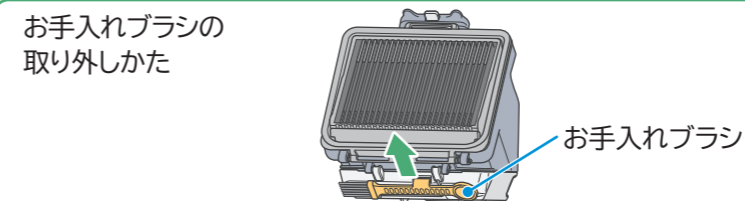
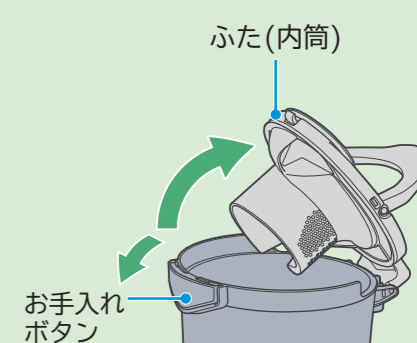
サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらない」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

「ダストケース」「サイクロン室」の構成

■ダストケース



■サイクロン室

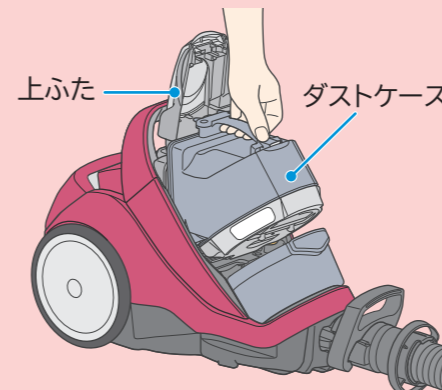


ごみすてラインの確認のしかた

お掃除が終わったら、ダストケースを取り出し、「ごみすてライン」を確認してください。

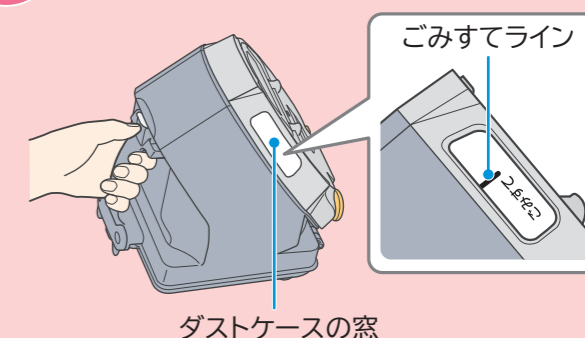
1

上ふたを開け、ダストケースを取り出す



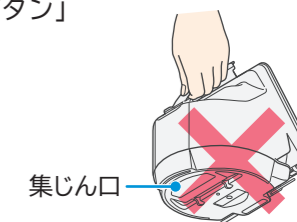
2

ダストケースの窓から、ごみが「ごみすてライン」を超えていないかを確認する



お願い

- ダストケースを取り出すときは、「ごみ捨てボタン」や「フィルターお手入れボタン」を押さないでください。ごみがこぼれる場合があります。本体内・サイクロン室にごみがこぼれたときは、ごみを取り除いてから元どおりダストケースを取り付けてください。
- ダストケースを持つときや置くときは、集じん口を下に向けしないでください。ごみがこぼれる場合があります。

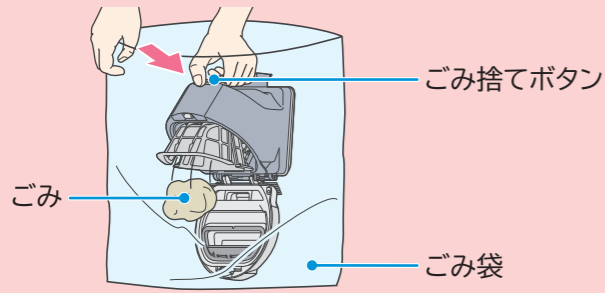


ごみの捨てかた

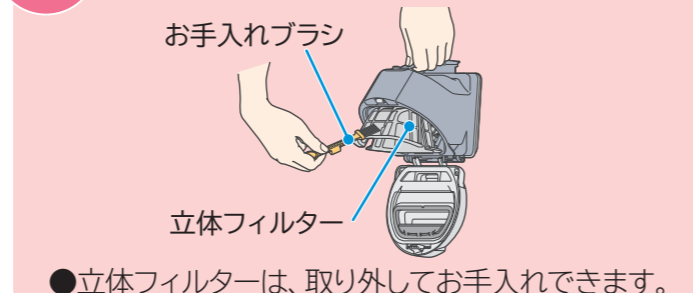
- ダストケースのごみは、「ごみすてライン」を超える前に捨ててください。
- サイクロン室にごみが詰まった場合は、サイクロン室を取り出してお手入れしてください。

1 「立体フィルター」のごみを捨てる

1 ダストケースを大きめのごみ袋などの中に入れ、ごみ捨てボタンを押す



2 付属のお手入れブラシで、立体フィルターに付着したごみを取り除く

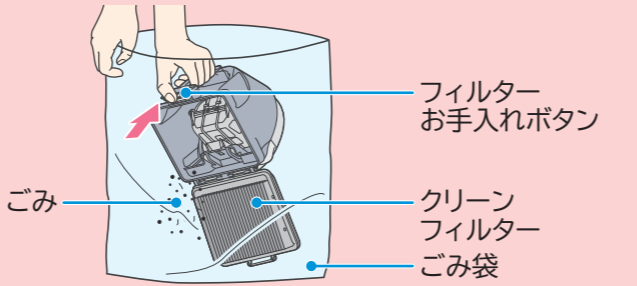


●立体フィルターは、取り外してお手入れできます。

2 「クリーンフィルター」のごみを捨てる

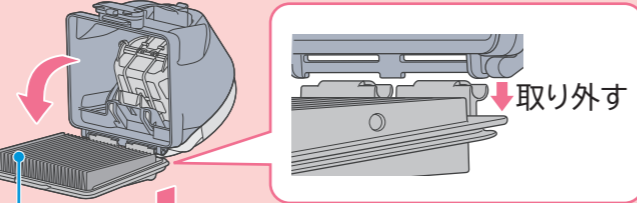
1 ごみを捨てる
ダストケースを大きめのごみ袋などに入れ、クリーンフィルターを下に向けてフィルターお手入れボタンを押す

- クリーンフィルターを軽くたたいて、付着したごみを落としてください。

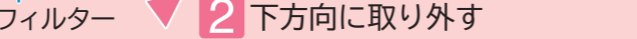


2 クリーンフィルターを取り外す

1 90度開く



2 下方方向に取り外す

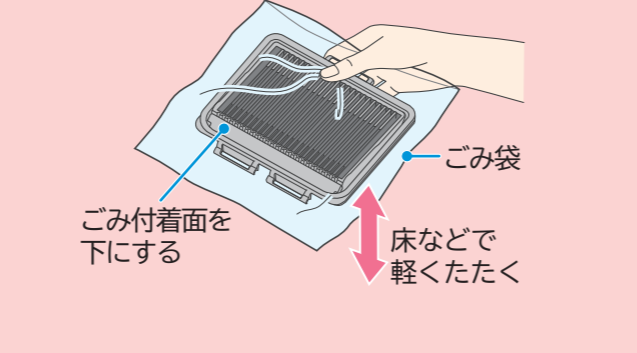


3 クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを取り除く
クリーンフィルターをごみ袋に入れ、床などで軽く5回程度たたいて奥にたまったごみを取り除く

注意

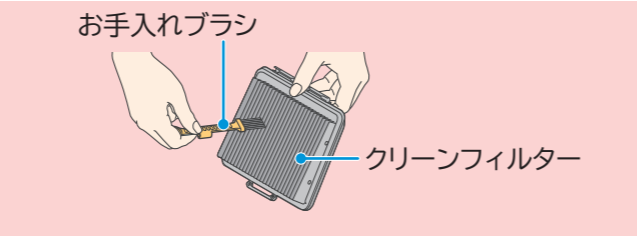
傷を付けるおそれあり

- 床に傷が付くおそれがある場合は、新聞紙などを厚めに敷いてください。



4 付着したごみを取り除く
クリーンフィルターの表面に付着したごみをお手入れブラシで取り除く

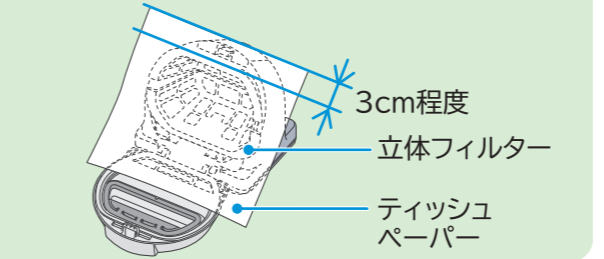
- お手入れ後は、取り外した逆の手順で取り付けてください。



■ティッシュペーパーを使うと、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になります。

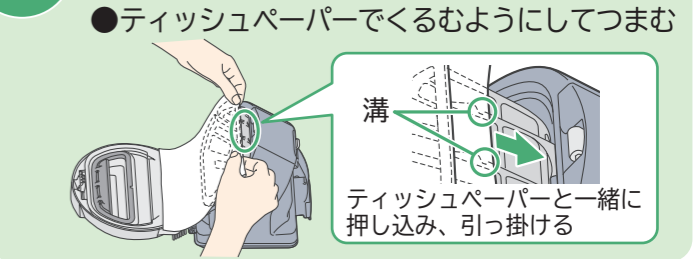
- お願い**
- ティッシュペーパーは、一辺の長さが20cm程度で2枚重ねのものをご使用ください。
 - ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
 - 立体フィルターにごみが付着している場合は、付属のお手入れブラシで取り除いてください。

1 ティッシュペーパーの端を、立体フィルターの上端から3cm程度はみ出すようにのせる

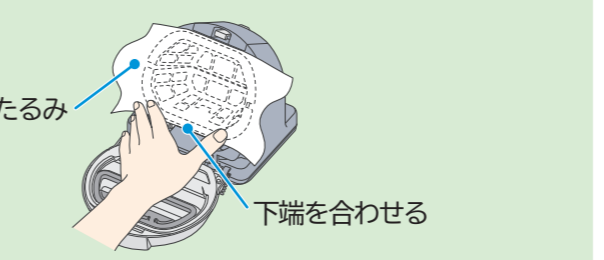


2 ティッシュペーパーの上端を立体フィルターに固定する

- ティッシュペーパーでくるむようにしてつまむ



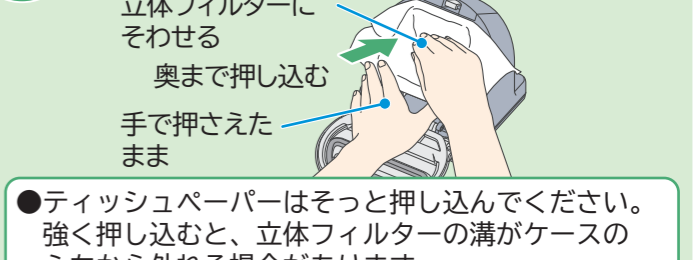
3 ティッシュペーパーの下端を立体フィルターの下端に合わせる



4 立体フィルターの内側にそわせて、ティッシュペーパーをそっと奥まで押し込む

- 立体フィルターにそわせる
- 奥まで押し込む
- 手で押さえたまま

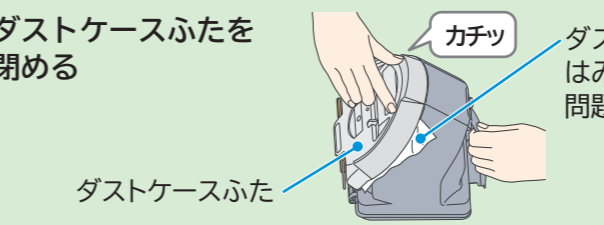
●ティッシュペーパーはそっと押し込んでください。強く押し込むと、立体フィルターの溝がケースのふちから外れる場合があります。



5 ダストケースふたを閉める

カチッ

ダストケースからはみ出しても問題ありません。



- ティッシュペーパーの種類や取り付け状態によっては、ティッシュペーパーが破れることがあります。が異常ではありません。
- ごみ捨て時にティッシュペーパーが破れていても異常ではありません。

水洗いのしかた(ダストケース・サイクロン室は丸洗いできます)

- ダストケースのごみを捨てても「吸込力が回復しない」、「本体のランプが赤点滅した」ときは、各フィルターを水洗いしてください。
- 水洗い後は、自然乾燥させてから本体に取り付けてください。クリーンフィルターの乾燥には約12時間必要です。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)

- お願い**
- 付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
 - 付属の「お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。

1 「ダストケース」を水洗いする

1 立体フィルターを取り外す

1 ダストケースふた、クリーンフィルターを開けて、**2** 立体フィルター下側の枠を持って引き出す

立体フィルター下側の枠を持って引き出す

立体フィルター

押し 刻印部

クリーンフィルター

ダストケースふた

ダストケースふた

